



平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年10月29日

上場会社名 共立印刷株式会社

上場取引所 東

コード番号 7838 URL <http://www.kyoritsu-printing.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野田 勝憲

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理統括 (氏名) 木村 純

TEL 03-5248-7800

四半期報告書提出予定日 平成22年11月12日 配当支払開始予定日

平成22年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	14,658	△7.4	390	34.1	288	44.0	132	43.8
22年3月期第2四半期	15,826	△8.9	291	△64.3	200	△72.3	91	△71.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	3.18	—
22年3月期第2四半期	2.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	28,999	10,308	35.5	247.62
22年3月期	29,253	10,259	35.1	246.44

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 10,308百万円 22年3月期 10,259百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	1.50	—	2.00	3.50
23年3月期	—	2.00	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	2.00	4.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,500	0.4	920	11.0	670	3.5	315	3.6	7.57

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期2Q 41,630,000株 22年3月期 41,630,000株

② 期末自己株式数 23年3月期2Q 94株 22年3月期 一株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期2Q 41,629,950株 22年3月期2Q 41,630,000株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 2
2. その他の情報	P. 3
(1) 重要な子会社の異動の概要	P. 3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	P. 3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書	P. 6
【第2四半期連結累計期間】	P. 6
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 7

※ 当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定です。

・平成22年12月10日（金）・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期におけるわが国経済は、長引く円高の影響を受け輸出競争力が低下し、企業業績が上向かず、景気は足踏み状態に陥っております。

当印刷業界におきましては、企業広告の需要は依然として低迷しておりチラシやカタログ類が伸び悩み、出版物においては電子書籍端末や高機能携帯電話の普及により紙媒体の発行部数が減少し、厳しい経営市況が続いております。

そのような中で、当社は、得意先からの様々なニーズに対応するため、従来のオフセット輪転印刷機に加え、多品種・少ロット印刷を可能にするオンデマンド印刷機を導入し、拡販活動を強化しております。また、コスト管理におきましては、前期に引き続き物流費等の削減に努めるとともに、原材料の使用量改善といった施策により収益の向上を図っております。

これらの結果、当第2四半期の業績は、売上高が146億5千8百万円（前年同四半期比7.4%減少）となりましたものの、営業利益は3億9千万円（前年同四半期比34.1%増加）、経常利益は2億8千8百万円（前年同四半期比44.0%増加）、四半期純利益は1億3千2百万円（前年同四半期比43.8%増加）となり、減収・増益となりました。

（売上高）

当第2四半期連結累計期間の売上高は前年同四半期比11億6千8百万円（7.4%）減少し、146億5千8百万円となりました。

商業印刷につきましては、エコポイント制度や新規出店により流通チラシの増加等がありましたものの、企業の販売促進費抑制が続き、前年同四半期比9億6千1百万円（7.7%）減少し、115億4千9百万円となりました。

出版印刷につきましては、電子書籍の需要が拡大の兆しを見せるなか、出版物の紙媒体から電子媒体への移行が進み、前年同四半期比2億5百万円（6.3%）減少し、30億4千5百万円となりました。

（営業利益）

営業利益は、売上高が減少いたしましたものの、製造人員の効率化や物流費の削減といったコスト管理により前年同四半期比9千9百万円（34.1%）増加し、3億9千万円となりました。

（経常利益）

経常利益は、支払利息が増加いたしましたものの、営業利益の増加が増益要因となり、前年同四半期比8千8百万円（44.0%）増加し、2億8千8百万円となりました。

（四半期純利益）

四半期純利益は、前年同四半期比4千万円（43.8%）増加し、1億3千2百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて10.0%減少し、122億2千9百万円となりました。これは、現金及び預金が9億7千5百万円減少、受取手形及び売掛金が5億2千3百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて7.1%増加し、167億7千万円となりました。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて0.9%減少し、289億9千9百万円となりました。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて8.5%減少し、102億5百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が11億3千2百万円減少、未払法人税等が7千9百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて8.2%増加し、84億8千5百万円となりました。

この結果、負債合計は、186億9千1百万円となりました。

（純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて0.5%増加し、103億8百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績見通しにつきましては、平成22年5月7日に公表のとおり、売上高325億円、営業利益9億2千万円、経常利益6億7千万円、当期純利益3億1千5百万円を見込んでおります。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要（連結の範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

1. 税金費用の計算

税金につきましては、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

2. 実地棚卸の省略

当第2四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しましては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

3. 退職給付引当金

期首に算定した年間の退職給付費用及び数理計算上の差異につきましては、期間按分した額を四半期連結会計期間に計上しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

1. 会計処理基準に関する事項の変更

第1四半期連結会計期間より「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

なお、この変更による損益への影響は軽微であります。

2. 表示方法の変更

（四半期連結損益計算書関係）

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）に基づき財務諸表等規則等の一部を改正する内閣府令（平成21年3月24日 内閣府令第5号）の適用に伴い、当第2四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目を表示しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,272,675	7,247,842
受取手形及び売掛金	4,865,372	5,388,685
製品	159,343	119,986
仕掛品	265,839	237,367
原材料及び貯蔵品	158,981	158,642
その他	512,200	444,363
貸倒引当金	△5,095	△5,095
流動資産合計	12,229,316	13,591,794
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,348,919	10,441,838
減価償却累計額	△4,573,611	△4,504,546
建物及び構築物(純額)	5,775,308	5,937,291
機械装置及び運搬具	10,009,744	10,201,222
減価償却累計額	△8,118,348	△8,075,607
機械装置及び運搬具(純額)	1,891,396	2,125,614
土地	5,130,651	5,130,651
その他(純額)	2,144,338	654,001
有形固定資産合計	14,941,694	13,847,558
無形固定資産	100,384	79,097
投資その他の資産		
その他	1,728,449	1,735,784
貸倒引当金	△300	△300
投資その他の資産合計	1,728,149	1,735,484
固定資産合計	16,770,228	15,662,140
資産合計	28,999,545	29,253,934

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,009,663	7,141,967
1年内返済予定の長期借入金	3,159,360	3,046,160
未払法人税等	137,216	216,511
賞与引当金	141,359	153,854
その他	758,143	595,375
流動負債合計	10,205,742	11,153,868
固定負債		
長期借入金	6,499,280	6,913,560
退職給付引当金	540,094	530,391
その他	1,445,957	396,703
固定負債合計	8,485,332	7,840,654
負債合計	18,691,074	18,994,523
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,511,350	2,511,350
資本剰余金	2,505,480	2,505,480
利益剰余金	5,044,627	4,995,639
自己株式	△13	—
株主資本合計	10,061,444	10,012,469
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	247,026	246,940
評価・換算差額等合計	247,026	246,940
純資産合計	10,308,470	10,259,410
負債純資産合計	28,999,545	29,253,934

(2) 四半期連結損益計算書

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	15,826,066	14,658,041
売上原価	14,332,950	13,101,048
売上総利益	1,493,116	1,556,992
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	303,295	316,640
賞与引当金繰入額	59,351	57,803
退職給付費用	6,144	5,959
運賃	296,145	273,550
その他	536,588	512,067
販売費及び一般管理費合計	1,201,525	1,166,020
営業利益	291,591	390,971
営業外収益		
受取利息	387	246
受取配当金	12,074	12,253
その他	2,314	2,959
営業外収益合計	14,776	15,459
営業外費用		
支払利息	98,981	110,182
その他	6,774	7,418
営業外費用合計	105,755	117,601
経常利益	200,612	288,829
特別利益		
貸倒引当金戻入額	174	20
投資有価証券償還益	—	2,405
特別利益合計	174	2,425
特別損失		
固定資産売却損	—	88
固定資産除却損	1,166	36,839
投資有価証券評価損	17,517	1,012
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	4,968
その他	—	118
特別損失合計	18,683	43,027
税金等調整前四半期純利益	182,103	248,227
法人税等	90,120	115,980
少数株主損益調整前四半期純利益	—	132,247
少数株主利益又は少数株主損失(△)	—	—
四半期純利益	91,983	132,247

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。